

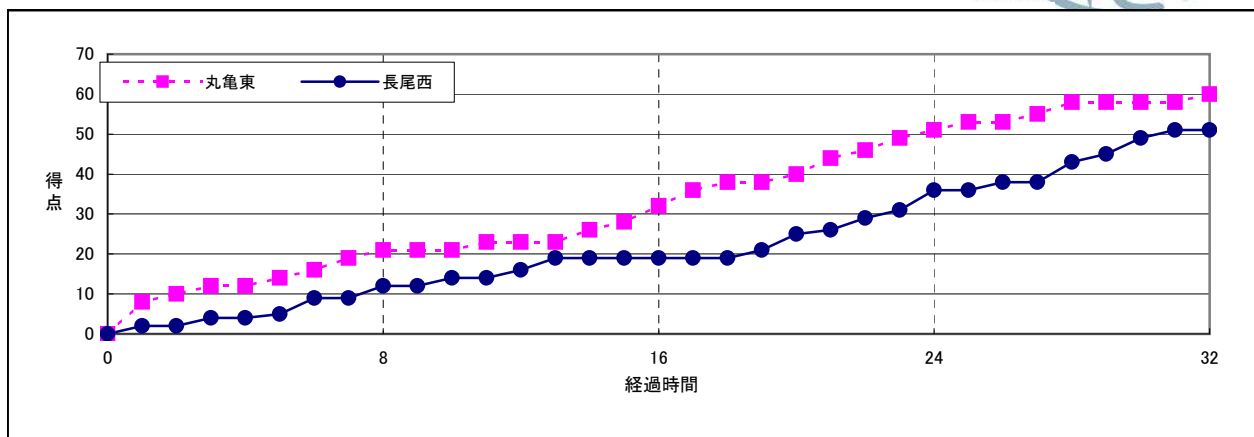
【game report】

No. 2 - HB - 1

平成20年度全国中学校体育大会
第38回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	2日目 男子 HBコート第1試合 決勝トーナメント1回戦		
日時	8月24日(日) 9:30 ~		
会場	東総合スポーツセンター		
結果	丸亀東	60	長尾西
	香川		大阪
			○ ●
審判	主審 長谷川 裕	副審 伊藤 明	



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手 空欄=出場なし

丸亀東							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	FT	反則
4	吉田大城	×	3	1	0	0	4
5	東田匠	/	0	0	0	0	0
6	前田裕輝	×	18	0	8	2	1
7	笠井康平	×	32	0	15	2	2
8	茂木裕亮	×	5	1	0	2	4
9	宮武恭介	×	0	0	0	0	2
10	川上潤平	/	0	0	0	0	1
11	山野智弘	/	0	0	0	0	0
12	河口大輔	/	0	0	0	0	0
13	中田龍						
14	渡邊大輝						
15	庄野祐也	/	2	0	1	0	3
16	山田勇次						
17	為定威央利						
18	橋川力也						
監	北本真司	/					
C	佐々木裕一	/					
合計			60	2	24	6	17

長尾西							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3 P	2 P	FT	反則
4	荒谷優斗	×	17	1	6	2	3
5	天日智基	×	6	0	3	0	2
6	高井僚	×	2	0	1	0	0
7	川崎義久	×	4	1	0	1	2
8	桑朋希	×	16	0	7	2	2
9	山地智久						
10	有川浩	/	4	0	2	0	0
11	天日慎吾	/	0	0	0	0	0
12	大類直己	/	2	0	1	0	2
13	露木亮輔						
14	近間亮多						
15	安部俊						
16							
17							
18							
監	中村貴弘	/					
C	木下章司	/					
合計			51	2	20	5	11

3 P = 3ポイントシュート 2 P = 2ポイントシュート FT = フリースロー

決勝トーナメント1回戦、Hリーグ1位香川丸亀東とEリーグ2位大阪長尾西との対戦。両チームともにDefはハーフのマンツーマンでのスタート。開始早々、丸亀東は、#7、#6が連続ゴールを決める。長尾西はミスマッチを生かし、中へボールを入れながら得点する。しかし、丸亀東のチェックの早いDefに加点できない。残り5分10点差がつき、長尾西がたまたまタイムアウト。タイム後、長尾西はインサイドにボールを集めファールを誘いフリースローを決めていく。1Q、21-12で丸亀東がリードで終了。2Q、両チームともにDefはハーフのマンツーマン。両チームともDefリバウンドを確実に奪い取りOffにつなげ、一進一退の攻防が続く。4分に丸亀東がタイムアウト。丸亀東はインサイドへのDefをさらに厳しくするが、長尾西のインサイドプレーに対しファールが重なり、徐々に差が縮まる。しかし、丸亀東の#7のドライブインやシュートブロックからの速攻などで丸亀東が12点リードで2Qを終える。3Q、両チームともにハーフマンツーマンDefで始まる。立ち上がり、丸亀東は#7がOff、Def両方のリバウンドを頑張るとともに、確実なミドルシュートでリードを広げる。一方、長尾西は#4のインサイドや3Pなどで確実に加点し、丸亀東51-36長尾西で3Q終了。4Q長尾西は#8のインサイドでの頑張りや徐々に点差を縮めるとともに、オールコートゾーンプレスを使うなど反撃を試みるが、丸亀東は落ち着いたボールコントロールで対応する。また、#6の確実なアウトシュートでリードを守り60-51で勝利を収めた。敗れはしたものの長尾西のオフェンス能力の高さも光った試合であった。

記録者： 佐藤 光